

言ノ舞ノ降ル



# さくら さくら

---

さくら さくら

はなびら ちるとき オチルのは

花だけでしょうか

思いで ナミダ 明日へのカケラ

ここ多にオチル

花は なに？



君は知らない 星のカゲを  
君は知らない 万里のサキを

君は知らない キミ自身を

知りたいと願う  
それは キミに届くトキ

キミのもとへおりてくる  
自身のユメ キミの叙情歌

## 星降る夜

---

星降る夜に 恋をした

夢に変われぬ 涙をながし

届くようにと 静かに笑む

また 逢える

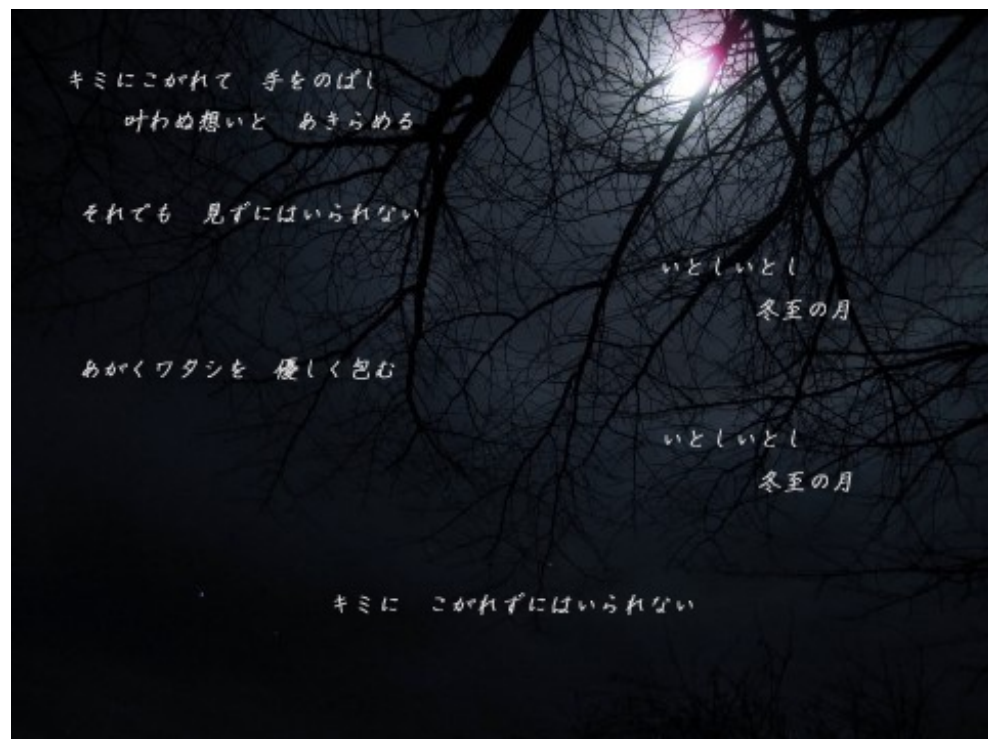
叶う心をぎざんでなお

星降る夜に 恋をする



## 冬至の月

---



きらきら光る

空の星

やみを照らす灯

淡い虫のささやき

気づいたのは、

気づけたのは、

気づいた人の中にある

…花に響いたかな





※文字が達筆のため文を追記。

「耳に手をあて音を聞く 大きな足音 崩壊の波音 さぐり 留まる 連鎖の檻」

「胸に手をあて 声を聴く 小さな心音 抱懐(ほうかい)の羽音 めぐり 刻流る 一沙(いっさ)の織」

※抱懐 ... ある考えを心にもつこと ※沙 ... 1の一億分の1 by グーグル先生